

4 事業費

区 分			平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	
経 費	事業費	当初予算額	0千円	0千円	0千円	0千円	
		決算(見込)額 ①	0千円	0千円	0千円		
	人件費	従事 職員数	一般職・労務職	0.55人	0.8人	0.7人	
			嘱託・再任用	0人	0人	0人	
			パート等	0人	0人	0人	
		人件費 ②	4,383千円	7,230千円	6,557千円		
		総事業費 ③=①+②	4,383千円	7,230千円	6,557千円		
		国・県支出金 ④	0千円	0千円	0千円		
		その他特定財源 ⑤	0千円	0千円	0千円		
		特定財源 ⑥=④+⑤	0千円	0千円	0千円		
	入間市年間負担額 ③-⑥	4,383千円	7,230千円	6,557千円			
効率性 指 標	指標名	⑦					
	コスト	③÷⑦	円	円	円		
備 考							

5 事務事業の評価

◆ 1次評価

個別評価	必要性	有効性	効率性	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必要不可欠 <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	<input type="checkbox"/> 大変有効である <input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> あまり有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない	<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> やや向上 <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> やや悪化 <input type="checkbox"/> 悪化	
総合的評価	評 価		今後の方向性	
	平成31年度総員適正化計画を基本として定員管理計画の増減を考慮しつつ、育児休業者等を定数外とすることができる条例改正や会計年度任用職員制度導入による任用形態の変更等をふまえ、新たな行政課題への確に対応するため、厳しい財政状況の中、限られた職員数で最大の効果を挙げられる令和2年度総員適正化計画を策定した。効果的で効率的な行政運営を進める体制作りと組織を活性化するため、必要不可欠かつ有効的な事務である。		<input type="checkbox"/> 充実 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	
改善課題	令和 1年度の取り組み課題			改善の評価
	会計年度任用制度や働き方改革など、新たな制度に対応したうえで、随時、組織や定数の見直しを検討し、効果的で効率的な組織を目指し、適切な定数管理を行う。			
	令和 2年度の取り組み課題			
	現在の定員管理計画は令和3年度までの計画であるため、令和4年度からの組織の見直しとあわせて、令和4年度から8年度までの5年間の新たな定員管理計画の検討とともに、令和3年度の総員適正化計画を策定する。			
令和 3年度の取り組み課題				
令和 4年度からの組織見直しとあわせて令和4年度から8年度までの5年間の新たな定員管理計画を策定する。				

◆ 2次評価

総合的評価	今後の方向性	具体的内容
	<input type="checkbox"/> 充実 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止	